

FLiPHEAD® 使用マニュアル

この度は弊社の輸入商品 FLiPHEAD をお買い上げくださいます、ありがとうございました。
本製品を使用する前にこちらの取り扱い説明書をよくお読みください。

使用手順

- 1、 マウスピースをご使用のフルートのマウスピースと差し替えてください。この際に、うまく適合しない場合は、以下の方法をお試しください。なお調整に必要な作業や工賃はお客様のご負担となります。

マウスピースは入るがゆるい場合…

同封のフィッティングテープを FLiPHEAD マウスピースの装着部分に巻いて調整ください。それでも解決しない場合は、フルート修理工房で FLiPHEAD マウスピースの外径を広げる修理を依頼することで使用が可能となります。

マウスピースがきつくて入らない場合…

フルート修理工房で FLiPHEAD マウスピースの外径を広げる修理を依頼することで使用が可能となります。

- 2、 サムレスト（右手の親指掛け）は、フルートを縦に構えて演奏する際に楽器を安定して支えるために装着するものです。装着位置は右手人差し指の裏側で、親指はフルートを縦に構えた際にサムレストの下から支えるように置きます。
⚠️サムレストを直接本体に取り付けると表面にひっかき傷をつけてしまう恐れがありますので、必ず付属の保護フィルムを貼った上で取り付けてください。



演奏のポイント

・リコーダーやホイッスル型のマウスピースは強弱が音程に直結します。強弱表現をすると音程も同時に変化してしまいますが、そのような特性を踏まえて、横笛とは異なる演奏スタイルを模索してみてください。

・高音域は息の量とスピードを増やすことにより発音します。発音しにくい場合は口の中を「ヒュ」というときのように狭くして、息のスピードを意識して吹いてみてください。また、タンギングを鋭めに発音してみてください。高音域を pp で発音することは原理的に不可能です。1 オクターブ目に転落しない範囲で強弱表現を模索してみてください。

改善のご要望があれば、お送りいただけますと幸いです。
hatao@irishflute.info または ケルトの笛屋さん公式ライン →

